



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,

MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2020年 富士五湖クラブ 5月プリテン 第187号

会長	望月喜代子
副会長	後藤昭子
副会長	原 俊彦
書記	後藤明久
会計	武藤五子
会計	望月 勉
直前会長	後藤明久

国際会長 : Jennifer Jones(オーストラリア)

「Yes, we can change」

アジア太平洋会長 : 田中博之 (日本)

「アクション」

東日本区理事 : 山田敏明 (十勝)

「勇気ある改革、愛ある行動！」

あずさ部長 : 赤羽美栄子(松本)

「あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験をワイズのために！」

富士五湖クラブ会長 : 望月喜代子

『楽しみながら一歩一歩』

5月第1例会

新型コロナウイルスの影響で3密にならないように下記の通りネット例会を開催予定

2020年5月15日(金)20時～

zoomによるオンライン(ネット)例会

今月のハッピーバースデー

該当がありません。

今月のアニバーサリー

5月3日 須藤繁・道子夫妻
おめでとうございます。

4月のデータ

会員数 11名

新型コロナウイルス感染拡大の影響で

4月例会は中止



メンバーの近況報告

須藤 繁…今の願いはどこから？

今の願いはただ一つ、蟄居生活からの解放です。この伊東から出られぬ生活を続けてみて、違う土地に行くことへの願いがこれほど強かったとは、自分でも驚きです。この願望はどうして生まれるのか。長い狩猟生活を経てきた人間が、まだ見ぬ世界には今よりおいしい食べ物がある、快適な生活の場があると期待して、新しい世界に飛び出していく習性を身につけた、という見方はどうでしょう。家でじっとしていることにあまり苦痛を感じない方は、四季に応じた手近な田畑からの収穫を楽しみにする農耕民族的習性を身につけた人と見るのは可笑しいでしょうか。両方がうまく混じっている方もいるような気がします、どうでしょう。

茅野信雄



例年であれば、ゴールデンウィークは、茨城を離れ、山梨の自宅で過ごすのですが、今年は県境の壁が高く、茨城を離れる事は出来ませんでした。もちろん、Stay home、遊びに行くあてもなく、寮に缶詰状態。このままではマズイ！ そうだ、散歩に出よう！！今までは、車で幹線道路を走っていたから知らなかった裏路地を探検です。毎日1時間以上、あてどなく歩き廻る日々。3年経って初めて知る

ご近所、以外と楽しい日々でした。あと少し、Stay homeを楽しみますか。

武藤五子

新型コロナウイルスの感染の収束が待たれますが、スイートベリーはふじぎくら支援学校がお休みの為、ふじぎくらの生徒さんが朝から利用され通常より忙しくさせていただいています。

色々なイベントや予定が中止になり、とても残念です。ワイズで予定していたフライングディスク大会の日には天気も良くスイートベリー独自でフライングディスク大会を行って楽しみました。ゴールデンウィークのお休みにはやる事がなく、自宅でバーベキューを2回行い、3日の日には裏やお隣もバーベキューをされていて皆で「他にやる事はないよね。」と笑いました。

毎年マキが楽しみにしているディズニーランドにもいつになったら行けるかな？

早く元のような日が来ますようにと夜のウォーキングをしながら星に祈る日々です。

望月 勉…コロナウイルスに思う

3月23日 トモエ館社長から、今シーズンの富士山トモエ館は営業しない方針を伝えられ、山開きまでまだ100日もあるのに、なぜこんなに早く決定するのかと思いました。オーナーが富士吉田で医院をしている事が大きな原因かと思いましたが、コロナの影響は、それから私達の生活に大きな影を落としました。全力で取り組んでいたフライングディスク大会も中止。1ヶ月7～8回ある食事会や飲み会も全て中止。県外の外出は禁止。今まで経験したことのない世界に迷い込んだ感じでした。コロナウイルスの出現を自分なりに受け止めようと思いましたが、これまでとあまりに違う世界に戸惑うばかりです。コロ

ナ収束後の世の中の心配より、私は今年の夏、下界の暑さに耐えられるのか、まずそれが心配です。

三浦洋美



コロナウイルス感染拡大により全国を対象に緊急事態宣言が出て私達親子が週3回通っているプールも休館になりました。今までの運動量をどう確保していったらと…。やはり歩くしか無いと思い障害者施設から帰宅してトイレを済まし、ウォーキングに出發！家から若彦トンネルに向かい(ほとんど上り)往復6キロを歩いていました。毎週土曜日には私の職場仲間が私達親子のウォーキングに付き合い長浜の桜公園山、西湖一周、大石の天神峠を越え長浜に出てくる登山？やら、よく歩いた自粛期間でした。5月16日(土曜日)からプール再開、雨だったので久しぶりに泳いできました。1時間半さすがに疲れました。でも、この1ヶ月で山登り？ハイキングの楽しさを思い出し(昔、娘と山登りしていた)これからも土曜日か日曜日には山登りか長距離を歩こうと思っています。次の予定は山中湖一周です。

原 俊彦

2月初めクルーズ船で新型コロナの騒ぎが起こったものの当初は遠くの出来事とタカを括っていましたが、刻一刻事態が悪化し日々の生活さえ大きな制約が脅かされる事になろうとは・・・全く予期していませんでした。この4ヶ月、感染の危険性が高い都心を離れ生活の主体を完全に河口湖に移しましたが、お陰様で豊かな自然に恵まれ体力も向上、これまで以上に仕事への集中力が上がった事はプラスに働いたかも。

望月喜代子…新型コロナの影響

今年になって新型コロナという言葉聞き、2月8日の評議会で東京に行った時には、まだマスク等している人があまりいませんでした。この日に、5月10日から2泊3日、沖縄離島に主人が行きたいので、旅行会社に申し込みました。この頃には大丈夫かなと思しながら。でも、3月、4月、5月につれ感染者が増え、旅行会社からは中止の連絡。4月、5月の無尽等も全部中止になり、フライングディスク大会までも延期になりました。5月中旬になり、緊急事態宣言も解除になりましたので、一部の無尽会で、もうそろそろやってもいいかねということになり、少人数ですることになりました。マスク不足だったため、マスク作りに専念しています。

原 淑子

テレビの報道番組で一喜一憂の毎日ですが、東京都の感染者が徐々に減って来ているので、もう少しで緊急事態宣言が解除になるのでは、と期待している所です。

1月下旬に香港の娘から「香港ではマスクが品切れになって来ているので、マスクをネットで購入して送ってほしい」と頼まれ、「そうなんだ、それは大変だねえ」と、

他人事だったのが、あれよあれよと言う間に日本でも大変な事になっていきました。それまでも、毎週日曜日の午前中は娘家族とワッツアップでビデオ通話していましたが、コロナが始まってからは、毎週、娘から情報が色々入ってきました。香港では世界中のニュースをテレビで見ることが出来るので各国の状況や対策が分かります。日本の情報もいち早く知っていて、私の方が教えて貰ったりしています。そして、かなり日本の政府の対策を心配しています。香港は、今はロックダウンも解除され、未だ未だ制限は有るものの日常生活に戻りつつ有るそうです。コロナは収束してもウイルスが無くなる訳ではないので、100%元の生活に戻れる事は無さそうです。新しい生活様式とかが、盛んに言われ始めています。どの様な事になって行くのか気になります。今回のコロナは地球規模で人類が試されているのかも・・・ふっと思うこの頃です。

後藤明久



新型コロナの影響で仕事以外ではどこにも出かけられず農作業に勤しむ日々です。トウモロコシの畑の準備、田植えの準備で

息子と共にトラクターデビューも果たしました。トウモロコシの種まき、草刈り、田植えと続き、自然は待ってくれないので休みなしの日々です。

小池亦彦

中央道の談合坂スマートインター開通の工事のため警備員として早朝から深夜と忙しい日々です。

Acco

富士山との対話と我が家の畑づくりの日々



《山梨 YMCA だより》

＜今は土台固めの時＞

山梨 YMCA 総主事 露木淳司

始まったようで、始まっていない。そんな感じの 2020 年度の幕開けです。会館は無事完成したのですが、肝心のプログラムの参加者が半分以下で中途半端な状態です。それもこれもすべてコロナの影響ですが、なんとも先行き不安な毎日が続きます。そんな中で私たちの取るべき行動は何なのかと考えますと、やはり、この試練をポジティブに受け止めて、土台固めに徹し、大木の成長に備えるということでしょう。

草木は真冬の間は上に伸びることができない代わりに地面に深く深く、根を張り巡らせ、春になると芽を出し、光を浴びてぐんぐんと成長します。やがて花が咲き、葉が生い茂り、実を成らせます。今年の芽は春には出ないようで、どうも芽生えの時期は梅雨時のようです。その分、準備にかかる時間が十二分に与えられたと理解し、土台固めとして、会員募集、近隣挨拶、施設備品・教材の配備、運営体制の整備等々、備えに盤石の態勢を整えます。献堂式も当初の 5 月 2 日開催は叶いませんでしたが、万全の準備が整い、事業も軌道に乗り始めた頃に改めて皆様をお迎えしようと思います。「何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある」と聖書にあるように、どんなこともあるがままに受け容れて、時が満ちるのを待ちたいと思います。

建設募金はワイズメンの皆様を始め、450 名もの方々からのご支援を賜り、現在 3700 万円を超えたところです。ありがとうございます。心より感謝申し上げます。三階の多目的ホールはすでに使用可能です。当面は開催方法に制限が必要になりますが、皆様からのご予約を承っております。ささやかながらワイズ倉庫もごさいます。将来計画検討委員会の試算によりますと、あと 500 万円ほどあれば当面の資金繰りとしては落ち着きます。皆様、今一度の創立 75 周年記念建設募金へのご支援ご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。この募金の期限は 75 周年記念ということで来年 2021 年の創立記念日 5 月 1 日です。今年も有志だけで旧会館で最後のお祝いとお別れの時をもちましたが、何とかこの一年を乗り切って、来年は 75 周年記念のパーティーを盛大に開催したいと思っています。

<https://congrant.com/project/yamanashiyymca/1553>



募金サイトはこちら

